



**INDONESIA**  
*Ultimate in Diversity*  
— 究極の多様性 —

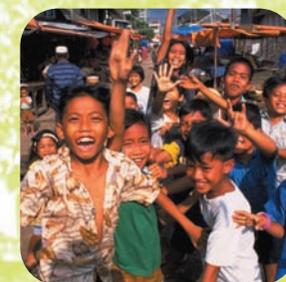
*Visit* **INDONESIA**  
インドネシアへようこそ



MINISTRY OF CULTURE AND TOURISM  
REPUBLIC OF INDONESIA  
DIRECTORATE GENERAL OF MARKETING  
インドネシア共和国文化観光省

# いつも新鮮。 いくつもの発見。

**INDONESIA**  
Ultimate in Diversity  
— 究極の多様性 —



オランウータンなどの貴重な動物や植物と出会う大自然。  
さまざまな音色を奏でるガムラン音楽や民族舞踊。  
ボロブドゥールやブランバナンなど、世界に誇る宗教遺跡。  
サーフィンやダイビング、トレッキングなど、充実のアクティビティ。  
海の幸・山の幸に恵まれた料理。そしてなによりも、優しい人々の笑顔…。  
1万数千の島々に約300以上もの民族が存在するといわれ、  
人々の習慣も風土も、自然環境も多種多様なインドネシアの奥深さは、  
いつも新鮮な発見を魅せてくれるはずです。

Visit **INDONESIA**



Welcome to  
**INDONESIA**

## Ultimate in Diversity

### 究極の多様性

インドネシアという言葉は、ギリシャ語の「インドス (indos)」と「ネソス (nesos)」という二つの単語から成っており、「東インドの島々」という意味を持っています。インドネシアは世界最大の島嶼国家であり、主要な5島と中規模な群島を含めた約17,000以上の島々から成り立っています。このうちのおよそ9,000の島々に約2億3千8百万人もの人々が暮らし、約490の民族集団がそれぞれの多様な民族文化を継承し、美しい自然と動植物の多様性の保存に貢献してきました。

### Profile

正式名称… インドネシア共和国 (The Republic of Indonesia)  
 位置… 北緯6度から南緯11度、東経95度から141度  
 面積… 約1,904,443平方キロ  
 人口… 約2億3千8百万人 (2005年)  
 政体… 共和制  
 首都… ジャカルタ (Jakarta) (人口約854万人) — インドネシアの政治・経済・文化の中心地である特別市として州と同等の地位にあります。オランダ支配下ではバタビア (Batavia) と呼ばれていましたが、1942年ジャカルタと改名されました。  
 宗教… インドネシアは憲法で信仰の自由を認めており、これは国家五原則 (パンチャシラ/Pancasila) の第一原則に「全能の神への信仰」として明記されています。人口の87%はイスラム教徒、キリスト教徒11%、その他他教は1%、ヒンドゥー教徒は1%に満たないとされています。

言語… インドネシアの国語はインドネシア語 (Bahasa Indonesia) です。これはマレー語に近い言語で独立後国語として定められました。しかし、インドネシア各地では今でもその地域の言語 (バタック語、スンダ語、ジャワ語、バリ語など) が使われており、583種以上の言葉があります。

歴史… 1980年、ユージン デュボワ博士によってジャワ原人 (ピテカントロプス) の化石が発見され、およそ80万~100万年前には既に人類の祖先が、ここジャワ島に存在していたことが知られています。

**紀元前3世紀ごろ**、モンゴル系のマレー人が中国やベトナム辺りからインドネシアへ移住し始め、その後紀元前1世紀にはインドの貿易商達が大挙してインドネシアへ渡り、ヒンドゥー教文化と仏教文化をもたらしました。

**7世紀ごろ**には、ヒンドゥー王国や仏教王国が栄え、壮大な建築物や寺院の多くが建造され、シャイレンドラ王家が建造したポロブドゥールや、ムンドットなど素晴らしい遺跡が今でも残されています。この時代にスマトラにスリウィジャヤ王国が栄え、東南アジアで最も強大な王国として600年間勢力を誇りました。

**13世紀**、更に強大なヒンドゥー王国マジャパイトが東ジャワで台頭し、その後200年間インドネシア全域とマレー半島の一部を統合。この黄金期の名残はジョグジャカルタ付近のブランバナン寺院群や東ジャワのバナタラン寺院・ディエン高原の遺跡群など、ジャワ島内のいたるところで見ることができます。

更に13世紀にはイスラム教が伝播し、急速にイスラム化が進むと同時に、この豊かな王国の存在はヨーロッパにも知られるようになります。

**1292年**にマルコポーロがヨーロッパ人として初めてジャワに足跡を押し、大航海時代の到来とともに各国の船が次々に来航、**1602年**にオランダは東インド会社を設立して香料とコーヒーの輸出を独占。オランダの支配は約300年、第2次世界大戦が始まるまで続いたのです。

**大戦終了後**、オランダが再度の植民地化をはかりましたが、国際的非難を受け、**1949年12月27日**、オランダは終にインドネシアの主権を認め、インドネシア共和国として正式に独立しました。



**インドネシア入国** 日本からインドネシアへの空の玄関口はスカルノ・ハッタ国際空港と、バリ島のングラ・ライ国際空港です。



**入国の手続き**

飛行機から降りたら、ビザ・カウンターでビザを取得します。最初に支払窓口で当該金額(7日間有効US\$10/30日間有効US\$25)を支払い、次のビザ発行窓口で、パスポート、記入済みの入出国カード、領収書を提出します。パスポートに短期のビザのシールが貼られ、入出国カードと共に返されるので、それを持って入国審査に向かいます。この時返される出国カードは帰国時に必要となります。尚、インドネシア入国時には、パスポートの残存有効期間が6カ月以上必要です。

**荷物受取**

入国審査の後、搭乗した飛行機の便名がでているターンテーブルで荷物を受け取ります。万一、荷物が出てこない場合は、バゲージ・クレーム・タグを持って係官へ。

**税関**

荷物を受け取ったら税関へ。カウンターで税関申告書を提出します。

**入国カードの記入例**      **出国カードの記入例**

- ①姓名(パスポートと同一)
- ②性別 ③国籍
- ④出生地 ⑤生年月日
- ⑥パスポート番号
- ⑦有効期限 ⑧発給地
- ⑨居住国 ⑩搭乗地
- ⑪便名 ⑫職業
- ⑬旅行の目的
- ⑭宿泊施設
- ⑮滞在予定期間
- ⑯インドネシアでの滞在先(ホテル名など)
- ⑰サイン
- ⑱次の目的地

**税関申請書の記入例**

- ①到着日 ②便名 ③姓名 ④国籍 ⑤パスポート番号 ⑥職業 ⑦インドネシアでの滞在先 ⑧同伴者数(本人を除く) ⑨荷物の総数
  - ⑩1人につきUS\$250を超える、あるいは1家族につきUS\$1000を超える外国製品 ⑪紙巻きタバコ200本、葉巻50本、刻みタバコ200g、またはアルコール飲料1ℓを超える量 ⑫動物、魚類、植物(動物製品、魚類製品、植物製品を含む) ⑬麻薬類、小火器、武器、弾薬、爆発物、ポルノグラフィ
  - ⑭映像フィルム、撮影済みのビデオテープ、ビデオレーザーディスク、レコード ⑮1人につきRp.1億を超える銀行券(紙幣) ⑯1つでもYESと答えたものがある場合、以下に詳細を記入してください ⑰サイン
- ※インドネシアに無税で持ち込めるもの、持ち込み禁止品に関しては上記を参考にしてください。

**ングラ・ライ国際空港からバリ島各地へ**

空港からバリ島各地へ向かうには、エアポートタクシーと、ホテルの送迎サービスを利用する2つの方法があります。エアポートタクシーを利用する場合は、到着ロビーにチケットカウンターがあり、行き先別にチケットを購入し、ドライバーにチケットを渡せば目的地に行ってくれます。料金はエリアにより異なり、チケットカウンターに料金表があります。また、ホテルの送迎サービスを利用する場合は、予約時に飛行機の便名を伝え、送迎も予約しましょう。有料か無料かは、ホテルにより異なります。クタまでは約5km、車で10分ほどの距離です。1階到着ロビーには、タクシー、レンタカーの受付のほか、ホテル予約センターなどもあります。

**スカルノ・ハッタ国際空港からジャカルタへ**

到着ロビーの外で、タクシーの係員の指示に従ってください。タクシーはメーター制で、チャージ料と高速料金が加算され、市内まではRp.10万程度です。また、時間帯によっては渋滞もあるので、余裕ある行動を心がけましょう。また、ホテルの送迎サービスを利用する場合は、予約時に飛行機の便名を伝え、送迎も予約しましょう。有料か無料かはホテルにより異なります。ジャカルタ市街までは約20kmあります。メインとなる交通機関はタクシーで、ジャカルタ市内中心部までは40分~1時間程度かかります。

**公的機関**

- インドネシア** 警察110 救急車118 消防車113
- インドネシア共和国文化観光省**  
Jl. Medan Merdeka Barat No.17, Jakarta 10110  
TEL: 021-3838436  
<http://www.budpar.go.id> (英語)  
<http://www.visitindonesia.jp> (日本語)
- 在インドネシア日本国大使館**  
Jl.M.H.Thamrin 24,Jakarta Pusat  
TEL: 021-3192-4308  
<http://www.id.emb-japan.go.jp>
- 在デンパサール日本総領事館出張駐在官事務所**  
(2006年1月1日より在デンパサール日本領事館)  
Jl.Raya Puputan 170, Renon, Denpasar  
TEL: 0361-227628

- 日本**
- インドネシア共和国大使館**  
東京都品川区東五反田5-2-9  
TEL: 03-3441-4201  
<http://www.indonesian-embassy.or.jp>
- 大阪インドネシア領事館**  
大阪府中央区南船場4-4-21 大和銀行船場ビル6F  
TEL: 06-6252-9826~7  
<http://www.kjriosaka.com>
- 国際機関日本アセアンセンター観光部**  
東京都中央区銀座4-10-3 セントラルビル  
TEL: 03-3546-2131  
<http://www.asean.or.jp>



## 旅の基礎知識

### 交通事情

インドネシアは1万7,000以上もの島からなる国なので、移動は飛行機が便利です。また、各都市内ではタクシーやシャトルバスなどを利用することになります。旅行者に一番利用しやすいのはタクシーですが、慣れた人には、乗り合いミニバスのベモなども便利です。

### 鉄道

ジャカルタ〜ジョグジャカルタ間をはじめ、ジャワ島内では鉄道によって主要都市が結ばれています。本数は多くありませんが、中・長距離の移動には便利です。チケットは駅で購入できますが、観光シーズンの7〜9月には売り切れになる場合もあるので、早めに予約しましょう。

### 飛行機

ジャカルタ〜デンパサールをはじめ、国内主要都市が空路で結ばれています。ガルーダ・インドネシア航空他、多数の国内航空会社が運航しており、リコンファームの有無は航空会社により異なります。

### ベモ

庶民の足として活躍する乗り合いミニバス。時刻表はなく、乗車は走行中のベモに合図をして乗り込みます。遠くまで行く場合は乗り換えが必要なので、旅行者には難しく、注意が必要です。

### 通貨

通貨の単位はルピア (Rupiah) で、Rp.と表記されます。紙幣はRp.500、Rp.1000、Rp.5000、Rp.1万、Rp.2万、Rp.5万、Rp.10万の7種類。硬貨はRp.25、50、100、500、1000の5種類あります。都市、主な観光地では銀行、両替所、ホテルなどで、日本円から直接ルピアへ両替できます。チップの習慣はありませんが、高級ホテルなどでは一般化しつつあります。ホテルなどでポーターに荷物を運んでもらったときはRp.1000程度を、サービス料を含まないレストランでは料金の5〜10%を渡します。また、タクシーを1日チャーターした場合は、料金の5〜10%程度が目安です。

### 水

水道水は飲まずに、市販のミネラルウォーターを購入しましょう。また、レストラン等でも氷の入った飲み物に注意を。

### バス

ジャカルタのバス路線は複雑で、ターミナルも中心部から離れているので、旅行者が利用するのは難しいでしょう。バリ島では主要観光地を結ぶシャトルバス運航されています。バス会社や旅行代理店で予約でき、料金は目的地などによって細かく決められています。

### タクシー

町中や観光地の移動で最も活躍するのがタクシーでしょう。基本的にはメーター制なので、乗車したら運転手がメーターを倒したか、メーターが作動しているか確認しましょう。1日チャーターも可能です。

### レンタカー

ホテルのツアーデスクや町中のレンタカー会社を通じて借りることができます。自由に移動できるのは魅力ですが、舗装されていない道や交通渋滞など交通事情がよくないという一面もあり、市街地での運転には十分注意が必要です。

### フェリー

国営のペルニ社が国内主要港を結ぶ船便を運航しています。本数が少なく、時間もかかるので、船旅を楽しむなら、ゆとりある日程が必要です。

### 電圧

電圧は220V、周波数50Hz。プラグは2つ穴タイプが一般的。日本の電化製品を使用する場合は、変圧器が必要になります。

### 時差・気候

インドネシアには西部、中部、東部と時間帯が3つあります。西部のジャワ島は日本から2時間遅れ、中部のバリ島日本から1時間遅れ、東部と日本は時差はありません。気候は熱帯性気候に属し、一年を通じて平均気温は25度以上、乾季と雨季の二つの季節があります。おおむね4〜9月が乾季で、10〜3月が雨季。観光には、湿度があまり高くなく、涼しい7〜8月頃がベストシーズンです。

### 治安

海外旅行での基本的な注意事項(スリや置き引きに注意し、夜間の外出を控えるなど)を守りましょう。また旅行前には、外務省の安全情報や注意事項等を確認してください。

### 電話

国内電話・・・公衆電話には、コイン式のほか、カード式のものがあります。国際電話・・・日本へ電話をかける場合は、直通とオペレーターを通す方法の2種類あります。直通の場合は、国際電話識別番号001、日本の国番号81、市外局番から初めの0を取った番号、相手の電話番号をダイヤルします。日本の各電話会社を利用し、電話することもできます。

### 旅の基本会話(インドネシア語)

ヤ / ティダック  
**Ya./Tidak.**

はい/いいえ

スラマツ バギ  
**Selamat Pagi.**

おはようございます  
(昼頃まで)

スラマツ シアン  
**Selamat siang.**

こんにちは  
(昼頃〜16:00)

スラマツ ソレ  
**Selamat sore.**

こんにちは  
(16:00〜18:00)

スラマツ マラム  
**Selamat malam.**

こんばんわ  
(18:00〜)

スラマツ ジャラン  
**Selamat jalan.**

さようなら  
(残る人が、去る人に)

スラマツ ティンガル  
**Selamat tinggal.**

さようなら  
(去る人が、残る人に)

ティダック トゥリマ カシ  
**Tidak terima kasih.**

いえ、けっこうです

アバ カバール  
**Apa kabar?**

お元気ですか?

カバール バイク  
**Kabar baik.**

元気です

トゥリマ カシー  
**Terima kasih.**

ありがとう

マアフ  
**Maaf.**

ごめんなさい

クンバリ  
**Kembali.**

どういたしまして

アバ イニ (イトゥ)?  
**apa ini (itu)?**

これ(あれ)はなんですか?

ブラバ ハルガニヤ?  
**Berapa harganya?**

いくらですか?

サヤ マウ フルギ ク〜  
**Saya mau pergi ke~**

私は〜へ行きたい



Islands Information

- マリンスポーツ
- サーフィン
- 国立公園
- ダイビング
- ゴルフ

スマトラ島

インドネシアの西端に位置するスマトラ島。豊かに茂る熱帯雨林、珍しい動植物、それぞれに伝統のある多民族、きらめく白い砂浜と壮大な火山…。多彩な魅力が、訪れる人を楽しませてくれます。

ブキティンギ

古くからミナンカバウ文化の中心として栄え、周囲には豊かな自然が広がる高原の街。



バガレユン宮殿



ニアス島の民族芸能「戦闘の踊り」



**シピソピソの滝**  
落差120mのスリル満点の景観が楽しめます。丘の頂上からはトバ湖が見渡せます。



シピソピソの滝

トバ湖

東南アジア最大の湖。湖の最深部は、450m以上もあります。



トバ湖畔の町バラバット

バリ島

インドネシアの中で最も有名な観光スポット。人々は独特の宇宙観を持ち、毎日神々を敬い、儀式を生活の中心においています。その儀式は独自の芸術として花開き、多くの人々を魅了しています。



オダランの儀式(ベサキ寺院)



ウブドギャラリー



ビーチアクティビティ(ジェットスキー)

タナロット寺院

海に囲まれた巨大な崖の上に建つ寺院。夕日を背に受けた姿は、息をのむ美しさです。



タナロット寺院(夕焼け)



ウブド

バリの芸術と工芸の中心地。バリ絵画やバリに影響を受けた外国人画家の作品を集めたネカ美術館が必見です。



レゴンダンス

ライステラス

カリマンタン



バンジャルマシ

南カリマンタン州の州都。多くの川が交差し、人々は伝統的な水上ハウスに住んでいます。



マハカム川には多くの異なる部族がそれぞれの文化と習慣をもって居住しています。



オランウータン

マハカム川

ジャワ島



首都ジャカルタを抱えるジャワ島。ジョグジャカルタ周辺の遺跡、中部ジャワのディエン高原や東ジャワのプロモ山のように未開を想像させる荒涼たる大自然など、有名な観光の拠点数も数多くあります。

プロモ山

火口から望む幻想的な日の出を求めて、数多くの旅行者が訪れる聖なる山。



プロモ山

ジャカルタ

伝統と近代、世俗的と精神的など、さまざまな文化が混在するインドネシアの首都。



ボゴール植物園



モナス(独立記念塔)



バンドン

海拔700mを越える花の町は、芸術家、作家、文化人の集まる町としても有名です。

ポロブドゥールとプランバナン

8~9世紀に建てられた仏教寺院遺跡の“ポロブドゥール”と9世紀中ごろに建てられたヒンズー寺院遺跡群“プランバナン”は、世界でも有名な大遺跡です。



ボルブドゥール



プランバナン



ワヤンコレ

ジョグジャカルタ

文化的要素の強い古都。ガムランやジャワ舞踊、ワヤン(影絵芝居)など、多様な伝統芸術が楽しめます。

## スラウェシ島

カリマンタンとモルッカ島の間には浮かぶスラウェシ島。蘭の花に似た珍しい形は、古代大陸の衝突によるもので、アジア区とオーストラリア区の生態系に属する動植物が混在する、不思議な生態が広がっています。



### タナトラジャ

先祖崇拜の伝統的な儀式を現在も行っているトラジャ族の住む地。先祖が乗っていた船首の形をしたトンコンと呼ばれる伝統家屋が有名です。



トラジャの住居



マカッサル

### マナド

世界中のダイバーの憧れの町。マナドからボートで向かうフナケン島は、世界でも有名なダイビングスポットです。



マナド

## 西ヌサトゥンガラ

ヌサトゥンガラの西部。バリ島とロンボク島の間には、動植物群の生態系を分けるウォレス線が通っていることは有名です。また、ダイビングやスノーケリングを楽しみたい人にも人気です。



### ロンボク島

赤唐辛子、また乾燥した気候という意味を持つ島。静かなビーチと澄んだ青い海が最大の魅力です。



ロンボク島ビーチ



ロンボク 農村



ロンボク アンパナン



ロンボク ササク族

### モヨ島

スンバワ島からボートで3時間。美しい海が広がる、素晴らしいスノーケリングスポットです。

## 東ヌサトゥンガラ

東西の長さ1300km、550の島々が連なる大群島の東側には、「花」という名を持ち豊かな自然が残るフローレス島、コモドドラゴンが生息するコモド島、白檀の島として有名なスンバ島などがあります。



### フローレス島

「花」という意味をもつこの島では、豊かな自然や素朴な人々と出会うことができます。



### コモド島

世界最大のオオカゲ、コモドドラゴンの生息地として知られる小島。現在、自然保護地域に指定されています。



コモドドラゴン

## パプア

世界で二番目に大きいニューギニア島の西半分を占めるパプア。未開のジャングルも多く、ダニ族をはじめとする、マレーインドネシア人とは異なる外見、文化や言語を持つ多様な民族が暮らしています。



### ジャヤブラ

パプアの政治・経済の中心地。ワメアやイリアンジャヤ奥地を旅する際の拠点となっています。



### アガツ

バリエム川が海に合流する場所で、アスマット族とその彫刻が有名です。



アスマット族の儀式

## マルク諸島

広大な海原に1000以上の島々が散らばるマルク諸島。グローブとナツメグが採れることから、スパイスアイランドと呼ばれ、インドや中国、アラブ、ヨーロッパとの貿易が行われてきました。



### アンボン

スパイス貿易が盛んだった頃に東インド会社によって建てられた砦など、歴史的遺産が多く残っています。



### バンダ海

バンダ海周辺はダイビングやスノーケリングに最適な場所として有名です。



クリナーシュリンプ



**INDONESIA**  
Ultimate in Diversity  
— 究極の多様性 —

ここインドネシアのように、およそ490もの異なる人種が共に暮らすという、民族集団の多様性をもった国は世界でも少ないでしょう。そして多種多様な建築、手工芸、織物、民族舞踊、言語と方言、そして宗教さえも——。



これらの多様性こそがインドネシアの魅力の源といえます。歴史や文化、経済の面でも日本と深い関わりがある遠いようで近い国、ここインドネシアへ是非足を運び、「究極の多様性」を見て、聞いて、感じる新しい発見の旅を体験してみてください。



**多様な民族—人々に会おう旅**

インドネシアの多数民族集団は、ミナンガバウ人、マレー人、ジャワ人、スンダ人、マドゥーラ人、バリ人、プギス人、マカッサル人、ミナハサ人とアンボン人です。この他スマトラ島にはアチェ人、パタック人が、200以上もの部族をかかえるダヤク人はカリマンタン島に、プギス人、マカッサル人、そしてトラジャ人はスラウエシ島に居住しています。こうした多様な民族の生活や文化に触れる時間的余裕がない方は、ジャカルタのタマン・ミニインドネシアを訪れるとよいでしょう。120ヘクタールの園内ではそれぞれの民族文化の美や多様性が迎えてくれます。

**多様なホテルチョイス**

最新流行のステキなホテルに気軽に宿泊してみたいと思いませんか?まるでタイムスリップしたような、レトロな雰囲気を味わえるホテルで旅のひと時を過ごしてみたいと思いませんか?インドネシアの驚くほど多様な特色あるホテルで、その夢をかなえることができるでしょう。

**ジャカルタ**

リーズナブルな料金で最新流行のホテルライフを楽しめます。最近では新しい「ブティックホテル」も人気があるようです。

**東ジャワ**

昔に思いをはせるノスタルジックな旅には、東ジャワのコロニアルスタイルのホテルはいいかもしれません。

**ロンボク**

ロンボク島に住むササック民族の村の伝統的建築様式で、ココナツの木で飾られた内装が珍しいホテルがあります。

**ジョグジャカルタ**

観光地として有名なジョグジャカルタ周辺にも、王宮の街並みにとけ込んだ素敵なブティックホテルがブームになっているようです。また、市内から約1時間半、コーヒープランテーションの中に伝統的なジャワスタイルのコテージが並ぶ高級リゾート&スパなど、それぞれ地域の特色を生かした造りとサービスを提供しています。

**バリ島**

ぜいたくな造りの有名な高級リゾートホテルから気軽に泊まれるカジュアルホテルまで、多種多様なホテルがあります。また、バリ島の宗教に根ざした独特な生活様式、民族舞踊や料理などを体験するプランに参加するのも楽しみ方のひとつでしょう。

**スンバワ**

自然を満喫するキャンパススタイルをお望みでしたら、スンバワに大変魅力的なホテルがあります。人里離れた西海岸の入り江に位置する熱帯森林に囲まれた、贅沢な設備のテント造りのホテルでくつろぎながら島の探索やシュノーケリングやウインドサーフィンを楽しめるでしょう。

**インドネシアは自然を愛する人々のパラダイス**

17,000もの島からなるインドネシアには、まだ知られていない新鮮な自然の発見がたくさん!

**赤道直下のここインドネシアに万年雪?**

パプア州(イリアンジャヤ)の世界で7番目に高い山、ジャヤウィジャヤ山の平均気温はマイナス5度で、赤道に近い位置にもかかわらず万年雪が見られ、氷河もあります。

**世界で最も大きな花をご存知ですか?**

インドネシアの植物分布はほぼ同一で、ほとんどの地方で熱帯植物が見られます。特に世界最大の花「ラフレシア(Rafflesia)」は、南スマトラで自生しているほか、ボゴール植物園にも植えられています。

**インドネシアにある火山から生まれた湖をご存知ですか?**

スマトラ島北部にある雄大なトバ湖は海拔約906mに位置し、水深450mを越える世界で最も深く、東南アジア最大の湖です。

**先史時代の生き物に会えるところをご存知ですか?**

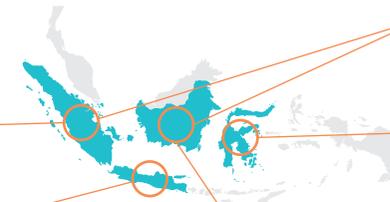
スンバワ島の東、コモド島で50万年も前からここに生息しているといわれているコモドの大トカゲ(コモドラゴン)に会うことができます。

**インドネシアでしかみることができない動物をご存知ですか?**

200~300羽しか観測されていないジャワクマタカ(Javan hawk-eagle)は、インドネシア共和国のシンボルとなっています。

テナガザルがスマトラに生息しています。

ジャワサイ(Java rhinoceros)は今ではウジungkロン国立公園(ジャワ島西部)でしか生息していません。



オランウータンは木の上で生きる最も大きな動物で、今ではカリマンタンとスマトラでしかみることができません。

スラウエシ島にわずか20cmの大きさの最も小さな霊長類、メガネザルが生息しています。

テングザル(Proboscis)はカリマンタンに住む鼻の長いサルです。

**この地球上に残る熱帯森林のうち、約10%の広大な森がこのインドネシアに残されていることをご存知ですか?**スマトラ島の熱帯雨林群は、東南にアジア独特の種や、ここでしか見られない種を抱える非常に大きな国立公園群で、2004年に世界遺産に登録されました。その熱帯雨林地域の中でもグヌン・ルスル国立公園(Gunung Leuser National Park)は最も大きな国立公園です。

**多様なアクティビティを楽しむ旅**

インドネシアは、マリンスポーツやレジャーのメッカ。バリ島には世界的なサーフスポットがあり、いい波が一年中楽しめます。ダイビングポイントも初心者向きから上級者用まで豊富です。また、ゴルフ場も数多くあり、快適なプレーが楽しめます。



**2006年インドネシアの祝祭日**

- 1月 1日(日) 新年
- 1月10日(火) イドゥル・アディ(1426年(メッカ巡礼最終日))
- 1月29日(日) イムレック(中国2557年正月)
- 1月31日(火) イスラム暦1427年新年
- 3月30日(木) ニュビ(サカ暦1928年新年)
- 4月10日(月) 4月11日のムハマッド降誕祭に伴う休暇
- 4月14日(金) キリスト受難日
- 5月13日(土) ワイサク(佛教大祭)
- 5月25日(木) キリスト昇天祭
- 8月17日(木) インドネシア共和国独立宣言記念日
- 8月21日(月) ムハマッド昇天祭
- 10月23日(月) イドゥル・フイトリ(1427年断食明け)に伴う一斉休日(官庁・企業が休業し、労働者の帰省などの便宜に当たったもの。)
- 10月24日(火) イドゥル・フイトリ(1427年断食明け)
- 10月25日(水) 同上
- 10月26日(木) イドゥル・フイトリ(1426年断食明け)に伴う一斉休日
- 10月27日(金) 同上
- 12月25日(月) クリスマス
- 12月31日(日) イドゥル・アディ(1427年(メッカ巡礼最終日))

「ニュビ」は、サカ暦でバリの正月にあたります。この日は24時間は外出することができません。空港や港が閉鎖される場合もありますのでご注意ください。